

製品名: ラミン A/C ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13191**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	74+65kDa

抗原情報

遺伝子名	LMNA
別名	LMNA; LMN1; Prelamin-A/C
遺伝子 ID	4000.0
SwissProt ID	P02545
免疫原	抗血清はヒトラミン A/C 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 361-410

背景

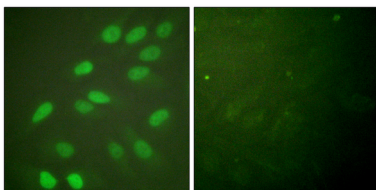
ラミン A/C ラミンは、フィラメント状の網目構造を形成する中間径フィラメントタンパク質であり、核膜の核質側にある繊維状の層である核ラミナの主要成分を構成しています (PubMed:10080180、PubMed:10580070、PubMed:10587585、PubMed:10814726)

、PubMed:11799477、PubMed:12075506、PubMed:12927431、PubMed:15317753、PubMed:18551513、PubMed:18611980
 0、PubMed:2188730、PubMed:22431096、PubMed:2344612、PubMed:23666920、PubMed:24741066、PubMed:31434876、PubMed:31548606、PubMed:37788673、PubMed:37832547)

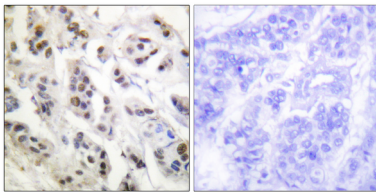
研究分野

肥大型心筋症 (HCM) ;不整脈性右室心筋症 (ARVC) ;拡張型心筋症;

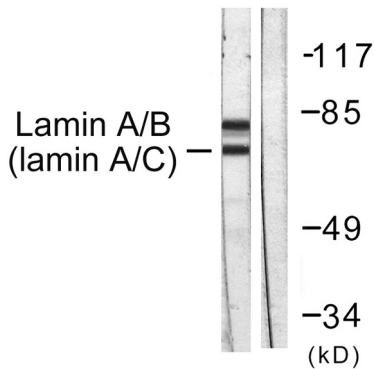
画像データ



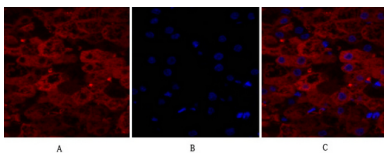
ラミン A/C 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



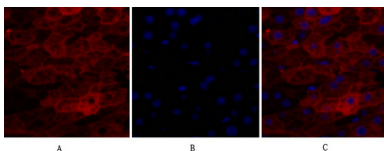
ラミン A/C 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



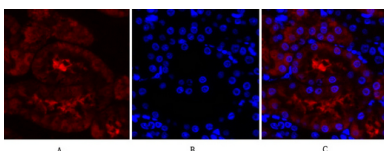
ラミン A/C 抗体を用いた HeLa 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



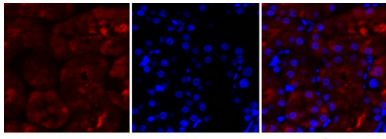
ヒト肝組織の免疫蛍光染色。1, ラミン A/C ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B のマージ。



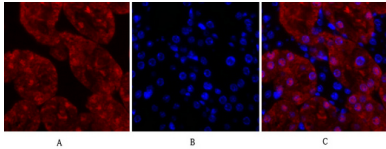
ヒト肝組織の免疫蛍光染色。1, ラミン A/C ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B のマージ。



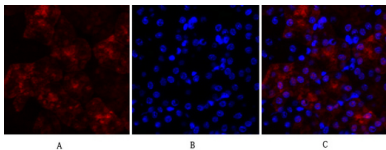
ラット腎臓組織の免疫蛍光染色。1, ラミン A/C ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の融合。



ラット腎臓組織の免疫蛍光染色。1, ラミン A/C ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の融合。



マウス腎臓組織の免疫蛍光染色。1, ラミン A/C ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の融合。



マウス腎臓組織の免疫蛍光染色。1, ラミン A/C ポリクローナル抗体 (赤) を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2, Cy3 標識二次抗体を 1:300 に希釈 (室温、50 分)。3, 図 B: DAPI (青) 10 分。図 A: ターゲット。図 B: DAPI。図 C: A+B の融合。